

アブラハムは神を信じ、それが彼の義とみなされました。(ガラテヤ 3:6)  
彼は主を信じた、主はそれを義と認めた(創 15:6)

### アブラハムの神との歩み (創 11:27-25:9)

カルデア人のウルの地出身、父テラ(創 11:27-32) →月の女神の信仰の地

#### 最初の祝福の約束：アブラハムの召し(創世記 12:1-3)

75 歳で神のしめすたびに出る。(創 12:4)

ききん→エジプトで美人局結婚詐欺(創 12:10-13)

ロトと別れる：肉による問題解決のための教会分裂(創 13:6-13)

#### 2 回目の祝福の約束(創 13:14-18)

戦乱に巻き込まれる→ロトの救出→メルキゼデクの祝福を受ける。

#### 3 回目の祝福の約束(創 15:1-21)

彼は主を信じた、主はそれを義と認めた(創 15:6)

→家畜の血による神とアブラハムの契約(当時の最高に重い契約手段)

片側(神の側)にしか責任のない契約

肉による跡継ぎ問題解決→サラ、ハガルのファーストレディーの取り合い→家族分裂 (教会分裂)

→家長であるアブラハムの落ち度(創 16:1-16)

#### 4 回目の祝福の約束 (創 17:1-16)

アブラハムの神への嘲笑と口答え(創 17:17-18)

#### 祝福の相続の約束(創 17:19-20)

サラの不信仰の嘲笑(創 18:9-15) →天使の祝福の再保証

アブラハムの神への挑戦：ソドムゴモラについて(創 18:20-32)

ソドムとゴモラの滅亡(創 19:1-29)

ロト家の近親相姦(創 19:30-38)→分裂した教会の墮落→旧約の時代の仇敵モアブ人、アモン人ができる。

ゲラルでのアビメレク王への美人局結婚詐欺(創 20:1-18)

#### 祝福の約束の証：イサクの誕生(創 20:1-5)

ハガルの追放による処刑→助けられる。→創 16:10 の神の約束は守られる証。

モリヤの山での試み：イサクを捧げる(創 22:1-14 / ヘブル 11:17-19)

#### 5 回目の祝福の約束 (創 22:15-18)

サラの死(創 23:1-20)→墓地購入→神の民 (教会) の土地の所有

#### 祝福に溢れた生涯であった証(創 24:1)

イサクの嫁とり(創 24:2-67)

#### 祝福に溢れた生涯であった証その 2(創 25:8)

アブラハム、175 才で天寿を全う

アブラハム家の長男次男家族分裂問題も神が解決済み(創 25:9)

<参考>

ヨハネの福音書 15:4

わたしにとどまりなさい